

# 新潟民商

新潟民主商工会  
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14  
電話 (243) 0141  
17年6月26日

## 婦人部笹団子作り

6月18日(日) 田中屋本店・みなと工房に18名が集まり、笹団子作りを体験しました。

グループごとに生地作り。粉類に水を加えて混ぜ、よもぎを加えてこね、水を調節しながら加えていきます。こねればこねるほどよもぎがなじみ、きれいな色に。20分以上こねるといふ事で、みんなで交代しながら一生懸命こねまくりました。その後、生地とあんこを等分し、包餡。小籠包みたいに包んでいきます。笹にくつつかないように油を少しくーティング。笹にくるみ、い草で巻いていきます。い草を巻くには悪戦苦闘！教え合いながらなんとか1人10個の笹団子を完成させました。

蒸し上がるまで、お店でプロの技を見学。包餡は機械化されているようですが、笹巻きは速いスピードで巻かれています。

自分で作った笹団子はおみやげ。あんこがはみ出したりもしましたが、アツアツの団子を持ち帰りました。

その後、希望者でワールドビュッフェに行きランチを食べて、交流を深めました。

「楽しかったね。笹巻きは頭の体操になった」「お菓子作りが好きというわけではないけど、新潟の名産品だから文化を継承したいと思った」



三役 以外は 6名参加。また、たつながりが広がればと思います。



## 青年部・業者青年実態調査アンケート回収に協力を！

### 日程

- ・六月二八日 婦人部三役会議
- ・六月二九日 三役会議
- ・七月三日 総務会

青年部では現在、「全国業者青年実態調査アンケート」の回収に取り組んでいます。このアンケートは、全国の業者青年の悩みへの解決や要求の実現のため、青年部でどのような活動をするか考え、政府や自治体に働きかける大切な資料として活用するためのものです。

アンケートの回収の仕方について、6月12日(月)に青年対策部会が民商事務所で行われました。各地域に担当を割り当て、6月中に青年部員を廻りきることを決めました。その場で書くか、後日、返送用の封筒で郵送するか、のいずれかで回収を考えられています。

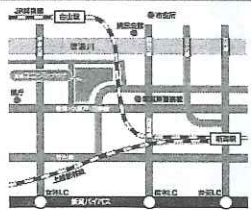
このアンケートは設問が多く、多少時間がかかりますが、簡単な経営分析ができる内容となっています。

自身の経営を分析してみるつもりで書いていただければと思います。是非、アンケートに協力をお願いします。

また、7月30日(日)に「ビジネススキルアップセミナー・初めての事業計画書作り」がユニゾンプラザで開催されます。アンケートに答え、経営に不安など何か思う所があった方は参加をお勧めします。

**ビジネススキルアップセミナー**  
**初めての事業計画書作り**  
7/30日 13:30-17:00 (参加費1,000円)  
会場 新潟ユニゾンプラザ・中研修室  
新潟市中央区上所2-2-2  
講師 中小企業診断士 上品 忍先生

- ▶ プログラム
- ① 上品 忍先生による講演
  - ② グループワークショップ





## しもまち支部総会

6月15日(木)『今酔』さん(料飲支部新入会員・しもまちにも常連さん多数)に19名が集まり、支部総会が開催されました。

大山さん(美容業)の司会進行で片桐支部長(療術業)から「しもまち地域の現状として、以前は4校あった小学校が、児童の減少によって1校に統合。また高齢化が進む地域とも言われている。結果、商店は成り立たず買物難民が生まれ、ますます商売の場が奪われる悪循環が生じている。このような現状は一人の力では解決しない。想いを共有する人たちと行政が知恵を出し合って解決していくよりほかはない。そのために民商で集まりを持つていこう!」とあいさつがありました。渡辺副会長(美容業)からも、ゴールデンウィークでも閑散としている切実な現状。共謀罪、モリ・カケ問題が語られました。野本市会議員からは、働き方改革・特区民泊・都道府県化による国民健康保険・BRT計画の予算見送り・NEXTと大和など報告がありました。

丸山さん(建築工事業)の乾杯あいさつの後は、一人ずつ自己紹介。統合された小学校近くの美容院の方は、「子供達でにぎやかになった。」「NGT(新潟のアイドル)の施設を古町にも作れば、商店街も活性化するのはないか」中央卸売市場で魚の卸売業をしている方には豊洲問題やお魚事情など質問が殺到。多額の消費税を完納した方の切実な話に共感の声。大型バスの免許を持っている方には来年の申告バスをお願い。万代ダンススクールのテイ子さんからはエクザイルの会社からオフアーが来た時の裏話や、『英語でヨガ』の体験入学にベラミさんが参加した事。話は尽きませんでした。カラオケに突入。『今酔』のマスターを始め、プロ並みの歌声の方が多いしもまち支部は、タンバリン・マラカスで時間を忘れるほど盛り上がりました。



## 亀田支部総会 開催

6月17日(土)亀田支部で「海老倉」を会場に支部総会が開催され、20名が参加しました。

総会は吉田勇副支部長が進行を務め、山田茂雄支部長、渡部睦夫県連会長、渡辺ゆうこ市会議員より挨拶をいただきました。

挨拶の中で渡部県連会長は「会員が減り続けると、国や市などへの交渉が不利になってしまう。また、来年の全商連総会を大きく成功させるためには会員一人一人の協力が必要。皆さんからも是非、力を貸してほしい」と拡大への協力を訴えました。

第一部が終了すると第二部の懇親会が行われ、親睦を深めました。



### 自主計算・自主記帳をしっかりと行い税務署追いつく

先月末、白根支部の会員の所に税務署から電話がありました。この会員は事務員兼現場対応の職員がいることもあり、しっかりと自主計算を行っています。

記帳に自信があるので「税務調査を行います」との電話にも臆することなく「何かおかしなところがありましたか?」と即座に聞き返すくらいです。

税務署はいつも如く「所得の確認をしたい」と「なぜ調査に来るか語らず」でした。仕事の段取りを優先に調査日を決め、当日は、副会長の藤崎さんと事務局で立会いを行いました。

調査当日、やはり立会い拒否がありました。藤崎さん、事務局が隣の部屋に移動することで調査を進めることになりました。

調査は順調に進みました。夕方からお客さんとの約束もあるので早めに終了してもらおうと税務署員に申入れを行い、夕方までには調査が終了しました。

税務調査というと何日も付き合わされて売上にならない仕事をさせられますが、調査は1日で終了しました。しっかりと自主記帳、自主計算の重要性を、改めて感じさせられました。

